

3年	整数のかけ算	暗算による 2位数×1位数
【ねらい】 簡単な場合の2位数×1位数の暗算の仕方を理解し、その暗算ができる。		

課題	<p>お楽しみ会でくばるあめを買いにスーパーマーケットに行きました。1袋 25 個入りのあめを3袋買ったら、あめは全部でいくつになりますか。</p>	<p>あめは全部でいくつになるのでしょうか。</p> <p>暗算のしかたを考えましょう。</p> 
----	--	--

既習事項	<p>①④工夫して計算すればきっとできるよ。分け分け作戦ならできるかも。</p>	<p>②たしざんしていけばいいかな。3回たせばいいかもしれない。</p>	<p>③大体 300 円として計算すれば分かるかな。</p>	<p>⑤式は 25×3 だ！頭の中で筆算すればいい。</p>
------	--	--------------------------------------	--------------------------------	--

自力解決	 <p>①25を20と5に分けます。 $20 \times 3 = 60$ $5 \times 3 = 15$なので、合わせると75です。</p>  <p>②たし算で考える。 $25 + 25 + 25 = 75$だから75です。</p>  <p>③25を30-5と考えます。 $30 \times 3 = 90$ $5 \times 3 = 15$ $90 - 15 = 75$です。</p>  <p>④$25 \times 3$の3を1と2に分けます。 $25 \times 2 = 50$ $25 \times 1 = 25$合わせて75です。</p>  <p>⑤頭の中で筆算しました。 $3 \times 5 = 15$ $3 \times 2 = 6$だから75です。</p>	<p>指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あえて、筆算は使えない場面を設定する。 ●暗算にはいろいろな方法があるので、どの方法も褒めて生かす。 ●ここでは、式だけ出させてどう計算したかを全員で考える方法です。式と計算方法を関連づけることができる。
集団思考	<p>1 考えた方法を発表する。</p> <p>2 それぞれの共通点について話し合う。</p>  <p>かけ算を暗算するには、どのように考えれば簡単にできますか。</p>  <p>25を分けて計算しています。</p>  <p>多く見積もって引いて計算しています。</p>  <p>25を分けたり、30と見たりするのはどうしてかな？</p>  <p>20や30にすると計算しやすいからです。</p> <p>3 暗算についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけ算の暗算にはいろいろな方法がある。 ・そのときに一番やりやすい方法で計算する。 	

○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

- ・あめの代金を求める問題を出し，暗算の仕方が理解できたかどうか確認する。

1 袋あめが 98 円だとすると，あめの代金はいくらになるでしょう。みんなのどの方法が使いそうかな。
式はどうなるかな？

98×3 だね。



98 円は 100 円に近いから，100 と考えて計算すると…
③の方法が使いそう。

100 円と考えて $100 \times 3 = 300$ 。
1 ふくろ 2 円ずつ引いて $2 \times 3 = 6$
 $300 - 6 = 294$
答えは 294 円だ。



- 98×3 の計算を筆算しなくても答えの出せる子どもたちを育てたい。そのためには，いろいろな解き方を認める。そして，様々な場面で使えるように設定することが必要である。